

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年12月17日(2020.12.17)

【公開番号】特開2019-83947(P2019-83947A)

【公開日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報2019-021

【出願番号】特願2017-213338(P2017-213338)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月28日(2020.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上下方向に移動可能な上下可動部を備えた遊技機であって、

前記上下可動部に回転可能に設けられた回転部を有し、

前記上下可動部は、その左右の一方と他方とが、互いに独立して上下方向に移動可能であり、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方回りに回転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機であって、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が上昇することに応じて、前記他方回りに回転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の遊技機であって、

前記回転部は、前記上下可動部の前記他方が下降することに応じて、前記他方回りに回転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項4】

請求項1から請求項3までのいずれかに記載の遊技機であって、

前記回転部は、

前記上下可動部の前記一方側と前記他方側とに移動可能に設けられており、

前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方側へと移動することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項5】

請求項4に記載の遊技機であって、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が上昇することに応じて、前記他方側へと移動することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項6】

請求項4または請求項5に記載の遊技機であって、

前記回転部は、前記上下可動部の前記他方が下降することに応じて、前記他方側へと移動することがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る遊技機は、

上下方向に移動可能な上下可動部を備えた遊技機であって、

前記上下可動部に回転可能に設けられた回転部を有し、

前記上下可動部は、その左右の一方と他方とが、互いに独立して上下方向に移動可能であり、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方回りに回転することがあることを特徴とする。